

167回 史跡散策の会

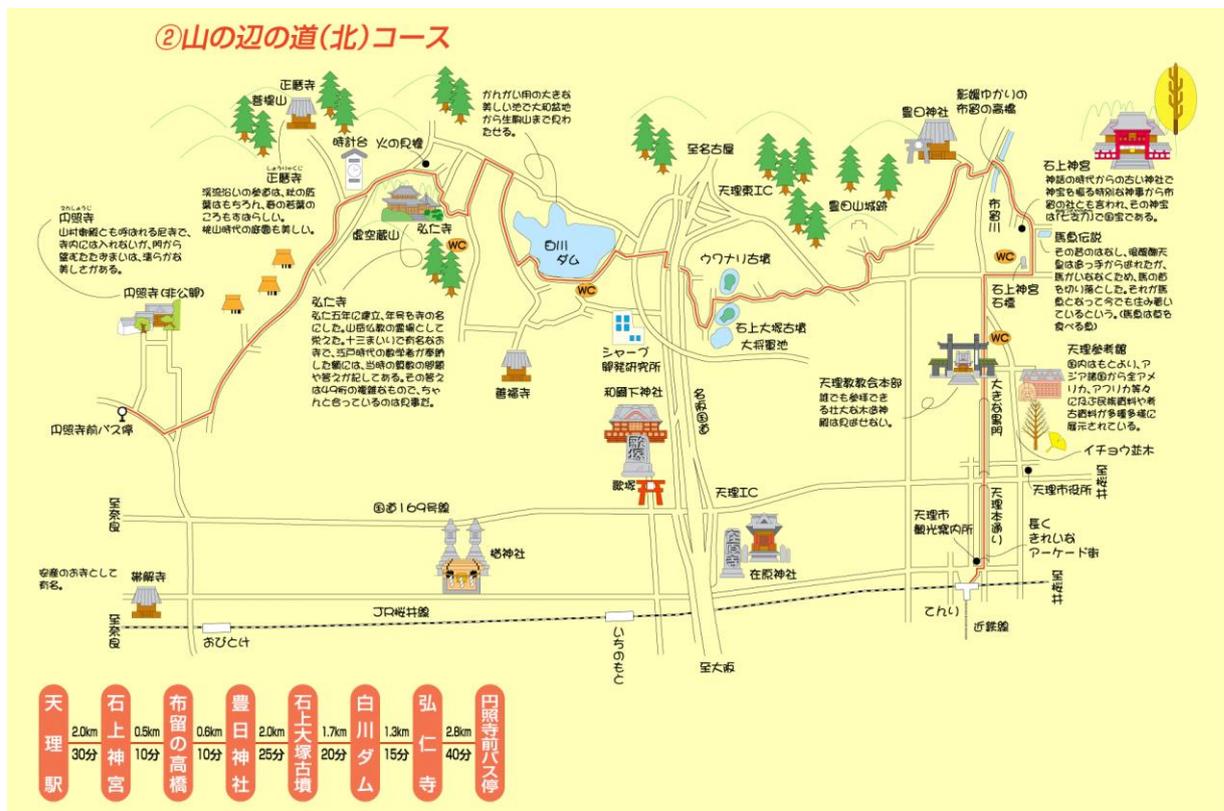
行程：山の辺の道・北コース 2022年5月30日

- ・ 催行日：5月19日
- ・ 参加者（敬称略）：加納 岩井 松村 高 横山 水野 野口 奥中 國澤 9名
- ・ 天候：快晴 27℃ 無風

山の辺の道とは ①南コース (21Km)：桜井～柳本 (12Km)、柳本～天理 (9Km)

と、②北コース (21Km)：天理～円照寺 (11Km)、円照寺～奈良公園 (10Km)

全行程を踏破するのに約 40Km あるそうで、奈良盆地の東辺 山麓を南北に通じる日本最古の道の一つ。



本日は天理駅～円照寺前バス停～帯解駅迄の北ルート of 1/2 の行程を



出発点の石上神宮石碑前にて、
さあ～これから先は登り道??



落ちこぼれないようリーダーは最後尾を



豊日（とよひ）神社：創建由緒等はいずれも不明、正午前軒先借りて昼食を。



周辺には天理教施設が多い、この三叉路 右か左か…標識は？三か国語案内標識



これぞ“山の辺の道”古代の人たちも歩いたと思えば感慨深いナ～。
古墳公園の一角、白川ダム湖湖畔にて石上大塚古墳、ウツナリ古墳…？



本日の難所 地獄の石段！
ここを登って「弘仁寺」へ。

弘仁寺：開基は弘法大師、
重層のどっしりした本堂が趣き深い。

延暦、弘仁、仁和、寛永とか元号の名前が付くお寺は格式の高く、ご本尊を拝むので
あれば拝観料が必要なのでは？



円照寺バス停前にある珍しい時計 見落としがち。

第9代開化天皇陵 宮内庁制札の館前にて。2代～9代迄「欠史八代の間は記紀に於いて各天皇の事績の紹介が殆ど無く実在が疑われている」が、例によって宮内庁は「いや！そんなことはない」と仰せられここに祀られ、「春日率川上陵」（かすがのいざかわのさかのえのみささぎ）と申す。



北コースの半分は踏破した！
落ち武者一人もなく無事に到達。



近鉄奈良駅から西大寺へ、
西大寺駅前ビル地下で 再度 乾杯
近鉄奈良駅横の三条通り田中屋の隣
(地ビールの館) で乾杯！

奥の席で至福のご仁、毎度のカメラマンです。画面に初めて登場！
本日の歩数約 26000 歩でした。

資料提供：高さん

写真提供：岩井さん、レポート：国沢さん